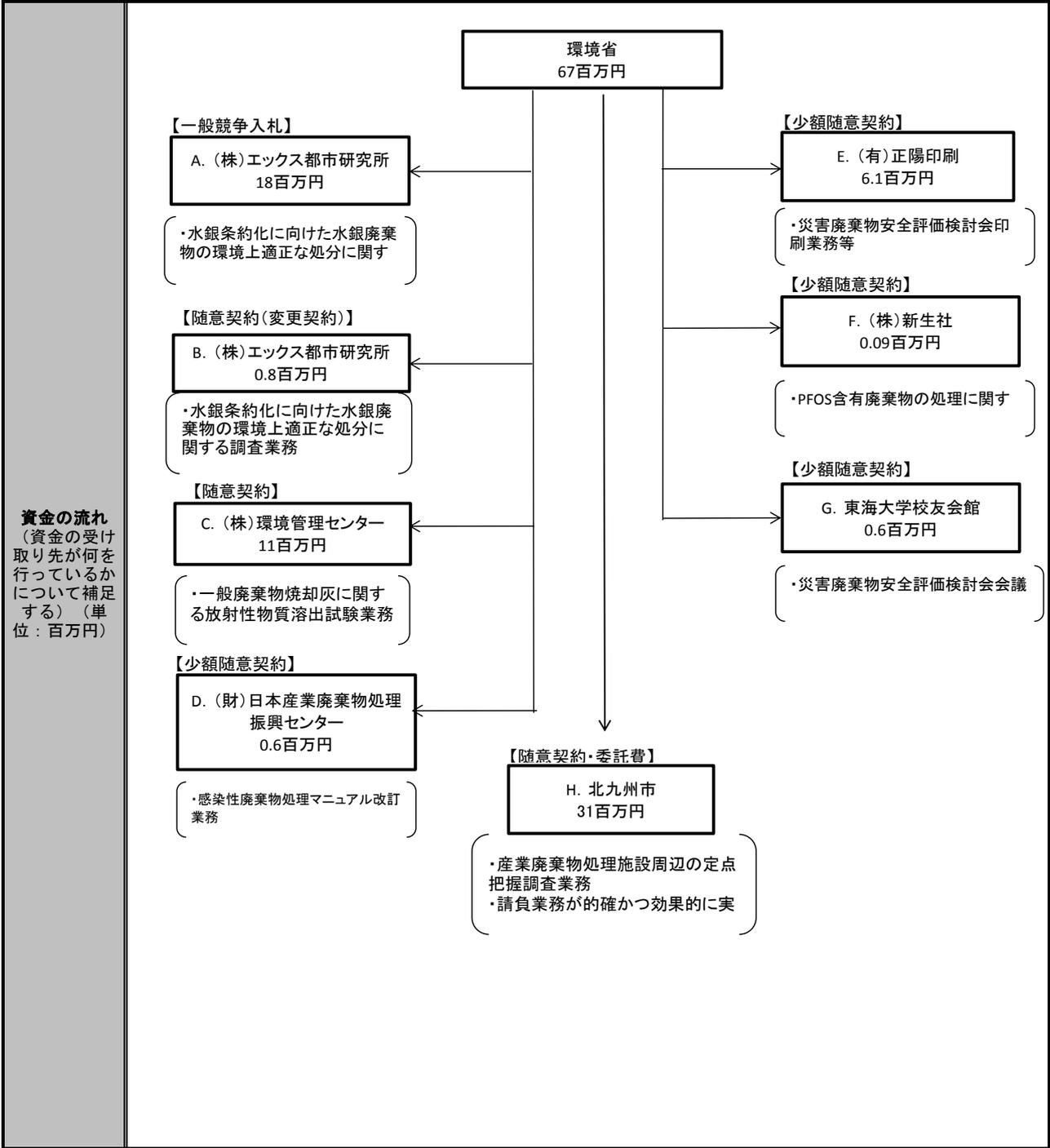


平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	廃棄物処分基準等設定費	担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部			作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成4年度	担当課室	産業廃棄物課			産業廃棄物課長 廣木雅史		
会計区分	一般会計	施策名	4-4 産業廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等) 4-5 廃棄物の不法投棄の防止等					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第12条第1項(産業廃棄物処理基準)等		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	産業廃棄物の適正処理の確保のため、廃棄物処理に係る技術の進歩や処理の実態等の実態把握を行うとともに、その成果を踏まえ、現行の産業廃棄物処理基準や産業廃棄物処理施設の構造や維持管理に係る技術上の基準について必要な見直しを行う。 また、有害廃棄物の適正処理方策について必要な規制を行うことで健康被害及び環境影響を未然に防止することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①既存産業廃棄物処理施設等に係る維持管理等の実態把握調査 ②最終処分場に係る基準のあり方に関する検討調査 ③有害廃棄物の適正処理方策に係る検討調査							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	63	80	94	68	58	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	63	80	94	68	58	
	執行額	62	65	67				
執行率(%)	97	81	71					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	適切な処分基準等の設定により、産業廃棄物の処理による生活環境への影響を防止する調査業務であるため、成果実績の数値化は困難		成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査対象数		活動実績(当初見込み)	調査対象数	198	271	()	—
単位当たりコスト			算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	41	35	一部事業の見直し、廃止				
	地方公共団体委託費	27	23					
計	68	58						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	有害廃棄物の適正処理方策について必要な規制を行うことで健康被害及び環境影響を未然に防止するもの。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	競争入札により、競争性を確保している。また、随時に業務の進捗状況を把握し、必要に応じて指示を行った。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	産業廃棄物の適正処理の確保のため既存産業廃棄物処理施設等に係る維持管理等の実態把握調査等を適切に行うことが出来、今後とも必要な事業であると考えられる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>廃棄物処理に係る諸基準の点検においては、過去の処理行為による影響の発生の有無や廃棄物処理技術の進歩を十分に把握し生活環境の保全の観点で踏まえ適切に検討を行う必要がある。また、資源循環の推進や国際的な取り組みなども踏まえた施策形成が必要となる。</p> <p>廃棄物処理に係る技術的課題については、緊急に対応を講じるべき必要性が生じる場合もあり、今後も臨機応変に重要課題に対処していくことが肝要である。こうした必要性を有機的に結合させ、事業の合理化、効率化を図っていきたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業内容の精査を行い予算額を節減すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	一部事業を廃止し、概算要求額を減額。		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	129	平成23年行政事業レビュー	121



A. (株)エックス都市研究所					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出				
計		18	計		
C. (株)環境管理センター					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出				
計		11	計		
H. 北九州市					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外注費	外部委託による分析業務等	16			
その他	借料、旅費、印刷製本、消耗品等	15			
計		31	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出され
 ている者につ
 いて記載する。
 費目と使途の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	水銀条約化に向けた水銀廃棄物の環境上適正な処分に関する調査業務	11	2	77%
2	(株)エックス都市研究所	POPs廃棄物国際的動向等調査業務	7	2	47%

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	水銀条約化に向けた水銀廃棄物の環境上適正な処分に関する調査業務	0.8	随意契約	-

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社環境管理センター	一般廃棄物焼却灰に関する放射性物質溶出試験業務	11	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本産業廃棄物処理振興センター	感染性廃棄物処理マニュアル改訂業務	0.6	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.9	随意契約	-
2	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.9	随意契約	-
3	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.9	随意契約	-
4	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.9	随意契約	-
5	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.9	随意契約	-
6	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.8	随意契約	-
7	(有)正陽印刷	福島県内の災害廃棄物の対応に係る説明会印刷業務及び災害廃棄物安全評価検討会印刷業務	0.8	随意契約	-

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)新生社	PFOS含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項印刷業務	0.09	随意契約	-

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東海大校友会館	災害廃棄物安全評価検討会(第6回、第7回)会議費	0.6	随意契約	-

H

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北九州市	産業廃棄物に係る適正処理状況把握等調査	31	随意契約	-